

そよ風

豊 浦 小 学 校
校 長 室 だ よ り
2 0 2 1 年 8 月 2 4 日
第 6 号

□ 2学期に向けて

学校に元気な子供たちが戻って来ました。今日から2学期の始まりです。育ち盛りの時期の子供たちです。夏休み期間中、心身ともに一段とたくましく成長したことでしょう。2学期が更に実りの多い、充実した学期になりますよう、教職員一同力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。

今学期もどうぞよろしく申し上げます。

始業式では、チャレンジ目標「お先にあいさつ」・「進んで読書」・「あったか言葉とあったか行動」に関して再度話をしました。

本校では、人に対して行った方がよい行動として、コミュニケーションの第一歩となる「あいさつ」とともに、人に対する思いやりのある言動として「あったか言葉・あったか行動」をチャレンジ目標として掲げ、子供たちに指導しています。

1学期には、子供たちが行った「あったか言葉・あったか行動」の中から、いくつかを表彰するとともに、放送により全校へ紹介する取組を行ったところです。2学期も継続し、「あったか言葉・あったか行動」を更に広げていきたいと考えています。

「あったか言葉・あったか行動」とは逆の行いであり、人に対して絶対に行ってはいけない行動として「いじめ」や「差別」は、絶対に許されないという話を2学期の始業式においても再度話しました。

様々な特性をもっている子供たちを含め、人の心や体を傷つけることは絶対に許されないという、人間関係を築く上で必ず守らなければならないことについて全教職員で改めて指導してまいります。

子供たち同士の間関係のトラブルに気付くためには学校だけではなく、ご家庭の協力が不可欠です。お子さんの様子から、「いつもと違う。」、「元気がない。」、「口数が減った。」など気になる点が生じた場合は、遠慮なく各学級担任にご連絡ください。

「家庭・地域とともにつくる温かさいっぱいの学校」に向けて、子供たち同士が互いの良さを認め合い、遊び等の中でトラブルが起きても解決することができるよう、ご家庭と連携しながら学校全体で指導してまいります。

どうぞよろしくお願いたします。



□ 豊浦小の歴史③～宮の杜の学校～

豊浦小が来年度創立150周年を迎えるにあたり、豊浦小の歴史についてお伝えしています。今回は、明治の頃についてご紹介します。

明治19年には、「学校令」が公布され、小学校の3～4年が義務教育となりました。

また、一村一校の統合が図られたため、分散していた小学校を統一して「豊浦小学校」が開校しました。

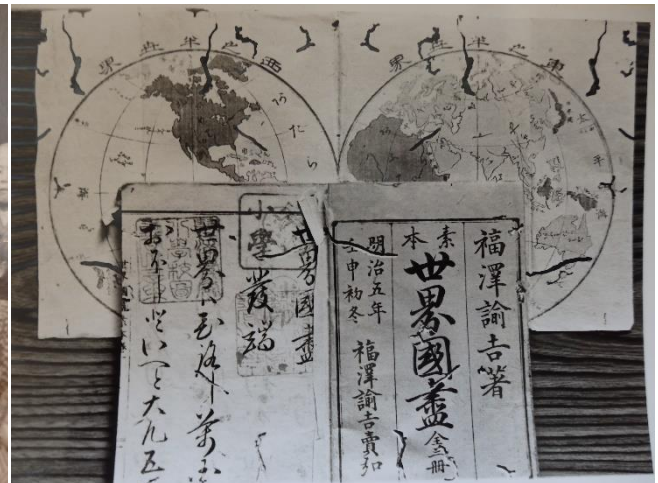
「豊浦小学校」は、忌宮神社境内にあったことから、沖田（現在地）に完全移転するまでの25年間、郷土の人々からは、「宮の杜の学校」という愛称で呼ばれていたそうです。

その間、明治22年に初めての運動会を開催しました。そのときの児童数は、640人だったそうです。

明治40年には義務教育が6年になりました。



明治30年ごろの子供たち



明治のころの教科書

□ 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症の感染防止に向け、引き続き①～④についてご留意いただきますよう、改めてお願いします。（特に③・④）

- ① 毎朝の検温及び風邪症状の確認
- ② 本人に発熱等の風邪の症状がある場合には、登校させない。
- ③ 本人が無症状であっても、同居する家族が体調が悪い時には、登校させない。
- ④ 本人が無症状であっても、同居する家族が検査対象者に指定された、または自主的に検査を受けたときには、学校に連絡するとともに検査結果が出るまでは登校を控える。